



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月1日

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2599 URL http://www.japanfoods.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細井 富夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 尾上 晋司 TEL 0475-35-2211
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年11月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,057	△1.3	915	△25.7	957	△14.5	653	△12.7
2019年3月期第2四半期	9,172	0.7	1,232	△29.4	1,120	△37.3	749	△40.0

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 588百万円（△25.7%） 2019年3月期第2四半期 793百万円（△36.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	135.58	—
2019年3月期第2四半期	155.39	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	18,841	8,365	44.4
2019年3月期	19,811	7,858	39.7

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 8,365百万円 2019年3月期 7,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00
2020年3月期	—	10.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	17.00	27.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	1.3	700	△8.7	720	5.8	450	—	93.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	5,100,000株	2019年3月期	5,100,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	277,113株	2019年3月期	277,113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	4,822,887株	2019年3月期2Q	4,822,888株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての内容等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しております。一方、世界経済においては、米中間の通商問題や中国経済の減速懸念、長期化が懸念される日韓問題などの影響により、依然として先行き不透明な状況となっております。

国内飲料業界におきましては、改元に伴う大型連休の需要増などがあったものの、6月の天候不順による気温の低下、7月の関東圏での長雨、日照不足、9月の大型台風などの影響により、業界全体の販売数量は、前年同期比3%減（飲料総研調べ）となりました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は9,057百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は915百万円（前年同期比25.7%減）、経常利益は957百万円（前年同期比14.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は653百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

新中期経営計画「“JUMP++2021” - 次のステージへ -」の初年度であります2019年度上半期（4月－9月）は、残念ながら厳しい連結決算となりました。

当社グループでは、新中期経営計画のスタートを機に、企業理念及び経営ビジョンを新たにし、「からだ・こころ・未来をうるおす。ジャパンフーズ」というスローガンを掲げ、「人が第一」の考えのもと、不透明な外部環境をものともせず未来に向けて成長を続ける「100年企業」の実現に向け、新中期経営計画「“JUMP++2021” - 次のステージへ -」を実行していきます。

当年度におきましても、ブランド価値を意識した飽くなき品質向上の追求を行い、生産効率向上、厳格なコスト管理及び省エネや物流への対策等による経費削減の徹底を致します。また業界各社の需要変化にいち早く対応し、収益アップを図り、「全員躍動」をキーワードに、社員ひとりひとりが、自ら考え行動する「自立自発」の意識を持ち、生き生きとして、勢いのある会社を目指してまいります。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更した後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

（国内飲料受託製造事業）

国内飲料受託製造事業につきましては、積極的な受注活動を行った結果、第1四半期は順調に推移したものの、第2四半期の関東圏の長雨、日照不足及び大型台風の影響が大きく、当第2四半期連結累計期間における受託製造数は24,747千ケース（前年同期比1.1%減）、売上高は8,952百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益は895百万円（前年同期比25.0%減）となりました。

（海外飲料受託製造事業）

海外飲料受託製造事業（連結対象期間：2019年1月から6月期）につきましては、セグメント利益は22百万円（前年同期はセグメント損失115百万円）となりました。

（その他の事業）

水宅配事業（連結対象期間：2019年4月から9月期）につきましては、売上高は95百万円（前年同期比13.7%減）となりましたが、一部配送業務の内製化などによる経費の削減効果により、セグメント利益は25百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

なお、2019年9月からコアセグメント（国内飲料受託製造事業）の総合スクラップ&ビルド計画のフェーズ2である工場建屋・SOT缶ライン新設工事が開始されたことに伴い、ボトルドウォーターの製造ラインを休止しております。今後は外注へ変更することによりボトルドウォーターの仕入コストが上がることとなります。

水宅配フランチャイズ事業（連結対象期間：2019年2月から7月期）につきましては、セグメント利益は9百万円（前年同期比37.2%減）となりました。

セグメントごとの対前年同四半期比較（累計）は、以下のとおりであります。

（単位：百万円）

		前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	増減額（増減率）
国内飲料 受託製造	売上高	9,050	8,952	△98（△1.1%）
	セグメント損益	1,194	895	△298（△25.0%）
海外飲料 受託製造 （注1）	売上高	—	—	—（—）
	セグメント損益	△115	22	138（—）
その他	売上高	124	107	△16（△13.6%）
	セグメント損益	41	39	△2（△5.4%）
調整額	セグメント損益	△0	△0	△0（—）
四半期連結 損益計算書 計上額 （注2）	売上高	9,172	9,057	△115（△1.3%）
	セグメント損益	1,120	957	△162（△14.5%）

（注）1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、4,326百万円となり、前連結会計年度末に比べ263百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、売掛金が減少したことによるものであります。

固定資産は、14,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ705百万円減少いたしました。これは主に、機械装置及び運搬具の減価償却によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、3,403百万円となり、前連結会計年度末に比べ979百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が増加したものの、買掛金や未払金、未払消費税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、7,072百万円となり、前連結会計年度末に比べ497百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、8,365百万円となり、前連結会計年度末に比べ506百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想については、2019年10月25日に公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	830,467	1,298,896
電子記録債権	843,663	1,040,206
売掛金	2,601,935	1,696,171
商品及び製品	29,902	11,761
原材料及び貯蔵品	124,474	137,262
前払費用	132,679	109,873
その他	27,413	32,384
流動資産合計	4,590,537	4,326,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,793,604	12,711,599
減価償却累計額	△7,222,921	△7,340,317
建物及び構築物 (純額)	5,570,683	5,371,281
機械装置及び運搬具	29,866,498	27,995,007
減価償却累計額	△23,397,967	△22,110,585
機械装置及び運搬具 (純額)	6,468,530	5,884,422
工具、器具及び備品	911,639	937,108
減価償却累計額	△663,891	△694,698
工具、器具及び備品 (純額)	247,748	242,409
土地	484,898	484,898
リース資産	58,950	60,870
減価償却累計額	△29,796	△32,422
リース資産 (純額)	29,154	28,448
建設仮勘定	69,946	229,633
有形固定資産合計	12,870,961	12,241,093
無形固定資産	337,758	328,802
投資その他の資産	2,012,172	1,945,021
固定資産合計	15,220,892	14,514,918
資産合計	19,811,429	18,841,475

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,108,268	804,918
1年内返済予定の長期借入金	948,532	998,932
リース債務	7,839	8,466
未払金	1,444,691	813,040
未払費用	48,044	57,486
未払法人税等	164,071	310,805
未払消費税等	356,737	118,102
預り金	43,954	25,683
賞与引当金	144,329	140,832
役員賞与引当金	18,375	26,745
固定資産撤去費用引当金	98,000	98,000
その他	324	769
流動負債合計	4,383,168	3,403,783
固定負債		
長期借入金	6,023,136	5,523,670
リース債務	25,889	23,436
固定資産撤去費用引当金	831,200	831,200
退職給付に係る負債	159,939	162,270
資産除去債務	529,742	531,910
固定負債合計	7,569,908	7,072,487
負債合計	11,953,076	10,476,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	272,400
利益剰余金	6,702,700	7,274,604
自己株式	△264,624	△264,624
株主資本合計	7,339,276	7,911,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	256,209	206,023
為替換算調整勘定	277,248	262,866
退職給付に係る調整累計額	△14,380	△14,865
その他の包括利益累計額合計	519,076	454,024
純資産合計	7,858,353	8,365,205
負債純資産合計	19,811,429	18,841,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,172,454	9,057,356
売上原価	6,707,420	6,701,797
売上総利益	2,465,034	2,355,558
販売費及び一般管理費	1,232,823	1,440,339
営業利益	1,232,210	915,219
営業外収益		
受取配当金	2,212	2,232
持分法による投資利益	—	32,114
補助金収入	—	13,880
その他	9,582	17,408
営業外収益合計	11,795	65,635
営業外費用		
支払利息	19,200	16,589
持分法による投資損失	100,514	—
その他	3,725	6,621
営業外費用合計	123,440	23,211
経常利益	1,120,566	957,643
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,429
特別利益合計	—	3,429
特別損失		
固定資産撤去費用	—	23,340
特別損失合計	—	23,340
税金等調整前四半期純利益	1,120,566	937,732
法人税等	371,130	283,839
四半期純利益	749,435	653,893
親会社株主に帰属する四半期純利益	749,435	653,893

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	749,435	653,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,828	△50,186
退職給付に係る調整額	18,665	△484
持分法適用会社に対する持分相当額	△18,916	△14,381
その他の包括利益合計	43,577	△65,052
四半期包括利益	793,013	588,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	793,013	588,840

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

I 前第2四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,050,982	—	9,050,982	121,472	9,172,454	—	9,172,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	2,964	2,964	△2,964	—
計	9,050,982	—	9,050,982	124,436	9,175,418	△2,964	9,172,454
セグメント利益又は 損失(△)	1,194,505	△115,671	1,078,834	41,866	1,120,700	△134	1,120,566

（注）1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。

2. 「その他」の区分は、水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。

3. セグメント利益又は損失の調整額△134千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。

4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,952,685	—	8,952,685	104,670	9,057,356	—	9,057,356
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	2,874	2,874	△2,874	—
計	8,952,685	—	8,952,685	107,545	9,060,230	△2,874	9,057,356
セグメント利益	895,559	22,898	918,458	39,585	958,043	△400	957,643

- (注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。
 2. 「その他」の区分は、水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。
 3. セグメント利益の調整額△400千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、業績管理区分の変更により、従来「国内飲料受託製造」事業に含まれていた事業の一部を「その他」に区分変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益が「国内飲料受託製造」事業で15,851千円増加し、「その他」が15,538千円、「調整額」が313千円減少しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。